

冬のスリップ事故に注意
40%が「通勤」時間帯 午前7時台～8時台

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

- ・ 橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
- ・ 『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

- 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう **(2時間走行15分休憩)**

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午前5時 トレーラーがふ頭入口の門扉に突っ込む
開閉作業していた警備員が死亡
「門が開いていると思った」

- ◇『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』◇
- ◇『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止◇

2024/12/2(月)

2日午前5時ごろ、横浜市のふ頭で、会社員の男性(66)が運転するトレーラーが、ふ頭入り口の門扉に突っ込んだ。警備員の男性(70)が頭を強く打ち死亡が確認された。別の男性警備員(59)も顔に軽傷を負った。コンテナを運び出すためにトレーラーを運転していた。警備員の男性は門扉の開閉作業をしており、事故直後、会社員の男性が110番通報した。任意の調べに対し、会社員の男性は「いつものように午前5時ごろに門が開いていると思った。門が閉まっていることに気づき、ブレーキを踏んだが間に合わなかった」と話している。

夕方4時半 乗用車がはみ出し、軽乗用車と正面衝突
軽乗用車の女性が意識不明の重体
乗用車を運転していた女性もろっ骨を折る重傷

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/12/4(水)

4日午後4時半頃、岐阜県で軽乗用車と乗用車が正面衝突しました。この事故で軽乗用車を運転していた女性(26)が病院に運ばれましたが頭を強く打っていて意識不明の重体。相手方の乗用車を運転していた女性(42)も肋骨を折る重傷を負いました。現場は中央分離帯のない片側1車線で、目撃証言などから乗用車側がセンターラインをはみ出したとみて警察が調べています。

網走 信号交差点
軽トラックとタンクローリーが衝突 2台とも横転

軽トラックの男性運転手 一時、車内に閉じ込められ、負傷

- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2024/12/2(月)

2日夜、網走市南6条東4丁目の信号交差点で、軽トラックとタンクローリーが衝突する事故があり、衝突の弾みで2台とも横転し、軽トラックを運転していた50代の男性が一時車内に閉じ込められましたが、駆け付けた救助隊により救出されました。またタンクローリーの運転手にけがはありません。